

独立行政法人国立印刷局の会計監査人について

このたび、財務大臣から平成26年度の独立行政法人国立印刷局の会計監査人として、有限責任あずさ監査法人を選任した旨通知がありました。

なお、国立印刷局における会計監査人候補者名簿作成の経緯は、次のとおりです。

1 候補者名簿の作成経緯

平成26年度の独立行政法人国立印刷局の会計監査人候補者名簿作成に当たり、国立印刷局ホームページ上において、平成26年度から平成28年度までの複数年度の選定を前提とした企画書の公募を行ったところ、4者から応募がありました。

応募のあった企画書について、会計監査人候補者審査委員会において選考基準に基づき審査を行い、その審査結果を踏まえ、有限責任あずさ監査法人を候補者名簿に記載し、財務大臣に提出いたしました。

(1) 応募のあった監査法人

あずさ監査法人、監査法人トーマツ、あらた監査法人、東陽監査法人

(2) 審査委員

内部審査委員 大久保理事、井上理事、大槻理事、小山理事

竹田経営企画部長、大塚評価監査部長、高橋財務部長

外部審査委員 岩本 昌子弁護士

2 選考基準

別紙のとおり

3 審査結果

応募者名	総得点（800点満点）
あずさ監査法人	719点
監査法人トーマツ	715点
あらた監査法人	584点
東陽監査法人	497点

問合せ先

経営企画部経営管理グループ（担当：北村）

電話 03-3587-4490

会計監査人選考基準

国立印刷局の会計監査は、

- ① 独立行政法人会計基準に基づく監査である
 - ② 他の独立行政法人とは異なり、規模の大きな製造業を営む法人である
- という事情を踏まえ、審査項目及び配点を設定し、各審査委員が個別に採点した結果(合計点)をもって選考する。

(1) 基本的要件(監査能力)

- i 独立行政法人会計基準を理解していること
- ii 他の独立行政法人、同規模以上の企業の監査を行った実績があること

(2) 監査の実施体制等

- i 監査チームの編成内容
- ii 監査日程、実施方法(監査計画において、監査の日数が適切であり、各工場での監査も含まれていること。また、バックオフィスから適切な支援を受けて監査を行うこと等)

(3) 監査費用等

- i 執務総日数と監査計画の整合性
- ii 監査費用の額及び積算の合理性
- iii 執務日数の変更に伴う費用の精算方法等